令和8年2月2日　市長記者会見　質疑応答（概要）　　※パワポ資料

P2　市議会定例会［３月］提出議案の概要について

質問	回答
Q1　グローバル人材育成の「世界を目指す若者応援事業費」について。半導体に関する人材育成、事業に対する狙いや期待は？	A1　地域の発展のためには、半導体事業の発展が深く関わっていると思っている。記者会見後に桑名の半導体企業が立地に関する協定を締結するが、そのような中でそれぞれの地域での人材育成が重要。台湾だけでなく、各地での人材育成がいる。桑名の高校生に半導体や台湾の熱気を感じてもらい、進路を考える際に理系、半導体に興味をもってもらいたい。また、大学卒業後に桑名に戻ってきて半導体事業に携わってほしい。
Q2　スーパーサイエンスハイスクール以外の高校を除いた理由は？	A2　初めてのことなので、まずはスーパーサイエンスハイスクールの生徒たちがピンとくるだろうと思った。半導体というのに興味を見ってもらいやすい。スーパーサイエンスハイスクールは一校しかないため、まずはそこの生徒たちに行ってもらえると嬉しい。
Q3　今回の半導体関係に人工知能の研究もこのプログラムに入っているのか？	A3　中身は現在調整中で人工知能はまだわからない。
Q4　サマープログラムの行程は？	A4　6泊7日、スクーリング期間5日予定。
Q5　選考方法はどうなるのか？	A5　学校に選考してもらう。動機などを確認してもらうが学校に任せている。
Q6　企業会計で水道事業の市長の狙いは？	A6　老朽化の耐震への対応をしていく必要がある。能登半島の震災における上下水道の遅れは大きなポイント。予算をつけて老朽化している大きな課題に対して取り組んでいこうという思い。
Q7　なぜ取り組もうと思ったか、きっかけは？	A7　「こども計画」もあるが、女性の健康について様々な取り組みをしているなかで、女性が睡眠に困っている話が職員などからあったことや、赤ちゃんを育てるときに寝る時間がないことも感じ、課題解決のために始めた。
Q8　こどもの睡眠改善事業費に取り組む背景と問題意識は？	A8　睡眠は大きな課題になっているという認識がある。スマホ使用により子供や、子育てしている親からも睡眠時間が確保できなくて大変だという声をもらった。不登校の子が増えている。大きな割合で昼夜逆転しているという人が増えている。不登校の子たちに睡眠の課題があるという問題意識を持っている
Q9　スマホ条例は？	A9　今の時点ですぐは考えていない。

令和8年2月2日　市長記者会見　質疑応答（概要）　　※パワポ資料

Q10　グローバル人材コンソーシアムについて、何か会議体をつくるのか？	A10　来年度の前半に立ち上げするイメージ。国の交付金に絡めて進めている。
Q11　外国人の流出が進んでいるということはあるのか？	A11　入りも多いし出も多いエリア。

P22　大河ドラマ誘致プロジェクト 「にっぽんお城まつり2026」出展

質問	回答
Q1　豊臣兄弟に本田忠勝は出てくるのか？	A1　配役は発表されていない。

P27　「企業立地に関する基本協定締結式」を開催します

質問	回答
なし	

その他

質問	回答
Q1　衆議院選の争点は？	A1　急な選挙でもあったので争点は分かりにくいと思っている。